

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開

研究課題名	当院における骨粗鬆症性椎体および大腿骨近位骨折患者に対する薬物治療の実態調査
所属科	リハビリテーション科
研究責任者	栗田 慎也
研究期間	倫理委員会許可日～2021年11月15日
研究概要	<p>○目的</p> <p>本研究の目的は当院での骨粗鬆症性骨折患者に対する骨粗鬆症薬の開始率や継続率について調査し、当院の実態を明らかにすることである。</p> <p>○対象</p> <p>以下の基準をすべて満たす症例を対象として選択する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 当院に入院した50歳以上の骨粗鬆症性大腿骨近位部骨折患者 2) 当院に入院した50歳以上の骨粗鬆症性椎体骨折患者 <p>○方法</p> <p>倫理委員会許可日より電子カルテより情報を収集する。</p> <p>○利用する項目</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医学的情報（受傷機転、在院日数、服薬状況、既往歴、生化学検査結果、手術日）および人口統計学的因子（性別、年齢、身長、体重など） 2) 骨密度測定(Dual Energy X-ray Absorptiometry: 以下、DEXA)の実施(有の場合はその検査結果) 3) 手術日・術式 4) 転帰先 5) 退院後の外来診察の有無、骨粗鬆症薬の継続の有無
倫理的配慮・個人情報保護の方法について	<p>本研究に関係するすべての研究者は最新の「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従って本研究を実施する。</p> <p>上記の研究に情報を利用することをご了承いただけない場合は、研究の問合せ先までご連絡ください。</p>

